

従軍作家として戦争を見る  
文学者として戦後を生きる

# グエンゴックさん講演会

11月4日(日) pm2:00 ~ 4:00



グエンゴックさんは、ベトナム戦争時代、従軍作家として様々な作品を書きました。

「国を作るために立ち上がる」など、映画の原作にもなっていますし、少数民族が活躍して読み応えのある作品が多いです。また「サヌーの森」「不敗の村」などの日本語に訳された小説もあります。

昨年は「海のホーチミンルート」が翻訳出版されました。戦時中ベトナムには物資や人を運ぶ道、ホーチミンルートがありましたが、その中の海運も利用したルートとその後について紹介した本です。

今回はグエンゴックさんにベトナムの過去、そして現在についてお話しをうかがいます。またとないチャンスですので、ぜひご参加下さい。

通訳あり

会場

金山駅南口  
名古屋都市  
センター  
14階会議室

金山駅南口すぐ  
ホテルグランコ  
ートのあるビル

## ベトナム戦争とは何だったのか + 映画で見る ベトナム人のベトナム戦争 10月21日(日) am10:00 ~ 11:30

講師 南山大学アメリカ研究センター 藤本博先生

ベトナム戦争は、20世紀に生きた人たちに、色々な意味で大きな影響を与えました。

しかしベトナム戦争とは何だったのでしょうか？ 現在では言葉は知っているけれど、よくわからないという人も多いのでは？

グエンゴックさん講演会に先立ち、南山大学でベトナム戦争について研究されている藤本先生に、戦争の全体像をお話ししていただきます。

またベトナムの中学校の歴史教科書や、戦争中の映画を元に、ベトナム人から見たベトナム戦争について紹介します。

会場

金山駅南口  
名古屋都市  
センター  
14階会議室

グエンゴックさんの講演会のために、交通費など、みなさんからの寄付、協力をおまちしています。